

4月22日（水） はじめての調理実習（5年生）

家庭科「おいしいお茶をいれよう with 白玉団子」



まずは、全ての用具を洗います。

「私が洗っていくから、

〇〇さんは拭いて行ってね。」

「やかんは、水を入れるから拭くのは
外だけでいいよ。」

みんなで声をかけあって、段取り良く進めてい
きます。

ガスの元栓を開けて、「よし！点火！」

安全に実習を行うために、複数人で確認し、落ち
着いてお湯を沸かすことができました。



（白玉団子）

団子粉に少しずつ水を加えて、耳たぶぐらいの柔らかさになるまでこねます。丸めた後、真ん中を
少しくぼませるのがポイントです。とっても上手に形を作ることができました。



(お茶)

お茶は少しずつ回しいれ、濃さや量を均一にします。

傾けた時に蓋が落ちないように、支えながら上手にいれることができました。



実食！

「お団子が甘くておいしいね。」

「お寿司屋さんのお茶と似ていて、
苦みがおいしい。」

「甘いお団子とお茶がとっても合うね。」

はじめての調理実習がすごく楽しみだったようで、昨晩は中々寝付けなかった児童や、実習開始時刻より15分も早く家庭科室に到着し、準備万端で待機している児童もいました。「安全にけが無く終わろうね。」という約束のもと、しっかり説明を聞き学習したことを活かそうとする姿がたく

さん見られました。片付けの際には、早く終わった班の児童が、まだの班を助けに行くというほほえましい姿も見られ、協力して実習を成功に導くことができました。